

群馬高専コンクリートカヌー愛好会

# SUPER-TORUS 2007



## 水面をすべるスタイル

☆昨年のカヌーの問題点

水の抵抗を抑えることを重視

→船体をスリムにしたが

バランスをとるのが難しかった

そこで・・・

船体の幅を大きくし、水面をすべるスタイルに！！

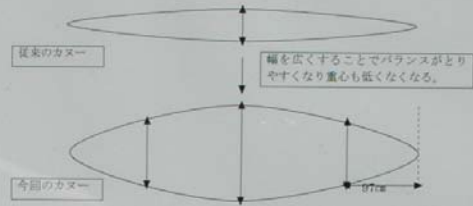


図-1 昨年との比較



図-2 発泡スチロール製の型枠

## 市販のカヌーを参考に型枠を作成

☆市販のカヌーからプラ板に型をとり、規定サイズに合わせ、発泡スチロールを削りこんで型枠にした

☆船首・船尾の発泡スチロールは浮力体として使用した

## 強度の向上

☆金網を効率よく設置

亀甲状の網を全体に貼り、荷重が多くかかる底部には5×5mmの網を重ねた

☆合成繊維(ガラスマット)を使用

底部のコンクリートに混ぜ込んだ

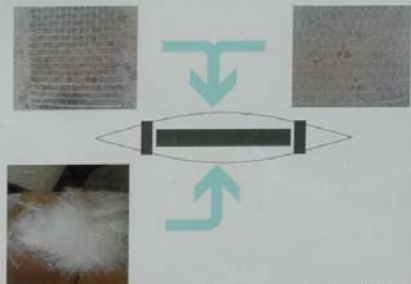


図-3 二重金網・合成繊維の設置場所



図-4 発泡ガラス

## 廃材の再利用

☆細骨材に発泡ガラスを使用

粉碎した廃ガラスに添加剤を加えて加熱・発泡させたもので軽量であるが、強度・耐久性に優れている



絶対優勝してやるぜい！！

